

## 令和4年度降ひょう被害対策に関する要望書

本年6月3日、広範囲に発生した降ひょうにより、果樹を中心とする農作物が被害を受けました。特に本市を代表する果樹作物である館山りんごをはじめ西洋なし等に甚大な損害が生じることが予想されております。

昨年の凍霜・降ひょう被害に続き2年連続で自然災害が発生し、また、今日の燃油、肥料、資材等の価格高騰も追い討ちをかけ農業経営は極めて厳しい状況にあり、営農意欲の減退が危惧されます。

市におかれましては、被害を受けた農業者が今後も安心して営農を継続できるよう、各種の支援策及び所要の予算措置について特段の御配慮を賜りますようお願いのとおり要望いたします。

### 記

- 1 米沢の味「ABC」のひとつである館山りんごは米沢を代表する果樹であり、西洋なし等も本市の重要な果樹作物です。今回の降ひょう被害の実態を早急に把握し、農業者の生産意欲が鈍化しないよう適切な支援策を講ずること。
- 2 被害を受けた果樹等の販路が確保できるよう関係団体に対して働きかけを行うこと。
- 3 近年続く自然災害と資材等の価格高騰により農業者の疲弊は増しており、安心して農業経営が継続できるよう、収入保険等の加入促進対策と更なる負担軽減策を検討すること。

令和4年7月14日

米沢市長 中川 勝 様

米沢市農業委員会

会長 伊藤 精 司